



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月7日  
上場取引所 東

上場会社名 太陽ホールディングス株式会社  
コード番号 4626 URL http://www.taiyo-hd.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 英志  
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部副本部長 (氏名) 尾身 修一 TEL 03-5999-1511 (代表)  
四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日 配当支払開始予定日 平成25年12月2日  
四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	21,354	14.8	3,783	60.7	3,863	56.8	2,469	41.4
25年3月期第2四半期	18,594	11.9	2,353	2.6	2,463	8.3	1,746	10.6

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 4,126百万円 (317.4%) 25年3月期第2四半期 988百万円 (651.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	97.07	-
25年3月期第2四半期	68.65	-

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	55,775	40,679	69.7	1,527.96
25年3月期	44,023	36,809	82.2	1,423.26

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 38,868百万円 25年3月期 36,205百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	-	45.00	-	45.00	90.00
26年3月期	-	75.00	-	-	-
26年3月期(予想)	-	-	-	45.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

平成26年3月期の第2四半期末配当金の内訳は、普通配当45円、記念配当30円です。

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	21.6	7,000	59.6	7,000	47.6	4,700	39.6	184.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

#### 注記事項

- ( 1 ) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有  
新規 7社（社名）永勝泰科技股份有限公司（その他 子会社6社）、除外 - 社（社名）

詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- ( 2 ) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

- ( 3 ) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

- ( 4 ) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	27,464,000株	25年3月期	27,464,000株
期末自己株式数	26年3月期2Q	2,025,930株	25年3月期	2,025,826株
期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	25,438,120株	25年3月期2Q	25,438,317株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	4
4. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国経済は消費者支出の増加や住宅市場の回復、雇用情勢の改善による緩やかな成長が見られ、欧州経済は主要国で景気が緩やかに回復しつつあります。日本経済は、日銀による大規模な金融緩和策の影響や政府による成長戦略に対する期待感から、円安基調・株価上昇による輸出の改善や個人消費の拡大等の景況感の改善が見られました。一方で、中国経済は内需や輸出の伸び悩みによる成長鈍化等により景気の停滞感が広がり、全体としては先行き不透明な状況が続いています。

当社グループの関連市場である電子部品業界については、スマートフォンや車載関連向けの需要が堅調に推移しました。

このような状況の下、当第2四半期連結累計期間の売上高は21,354百万円（前年同期比14.8%増）となりました。

PWB（プリント配線板）用部材については、販売数量は前年同期を上回り、平均販売単価も前年同期で上回りました。この結果、PWB用部材の売上高は18,354百万円（前年同期比31.0%増）となりました。

PDP（プラズマディスプレイ・パネル）用部材を主体とするFPD（フラットパネル・ディスプレイ）用部材については、販売数量の減少に加え、原材料である銀の市場価格が下落したことにより、連動する販売単価も下落し、FPD用部材の売上高は2,364百万円（前年同期比43.6%減）となりました。

以上の結果、営業利益は3,783百万円（前年同期比60.7%増）、経常利益は3,863百万円（前年同期比56.8%増）、四半期純利益は2,469百万円（前年同期比41.4%増）となりました。

### (製商品品目区分による販売実績)

第2四半期連結累計期間における製商品品目別の販売実績は次のとおりです。

製商品品目の名称	前第2四半期 (百万円)	当第2四半期 (百万円)	前期比	
			増減額 (百万円)	増減率 (%)
リジッド基板用部材	10,248	13,833	3,584	35.0
PKG基板用および フレキシブル基板用部材	3,220	4,000	779	24.2
ビルドアップ基板用部材	536	520	16	3.0
FPD用部材	4,189	2,364	1,824	43.6
その他	398	635	236	59.5
合計	18,594	21,354	2,759	14.8

セグメントの業績は以下のとおりです(売上高にはセグメント間の内部取引が含まれています)。

#### 日本

日本を構成する連結会社は生産販売子会社である太陽インキ製造(株)です。

第2四半期はPKG（半導体パッケージ）用部材の高機能品がスマートフォンを中心に堅調に推移したもののその他のPWB用部材が低調に推移したため、販売数量、販売金額ともに前年同期を下回りました。

この結果、売上高は7,017百万円（前年同期比3.4%減）、セグメント利益は980百万円（前年同期比10.8%増）となりました。

#### 中国（含む香港）

中国を構成する連結会社は生産販売子会社である太陽油墨（蘇州）有限公司および聯致互応科技（深圳）有限公司と主に華南市場向け営業活動を行う販売子会社であるTAIYO INK INTERNATIONAL (HK) LIMITEDおよび太陽油墨貿易（深圳）有限公司です。なお、聯致互応科技（深圳）有限公司は第1四半期連結会計期間において取得した永勝泰科技股份有限公司の子会社です。

PWB用部材が、車載やスマートフォン関連部材を中心に好調に推移したこともあり、販売数量、販売金額ともに前年同期を上回りました。

この結果、売上高は8,447百万円（前年同期比50.6%増）、セグメント利益は1,244百万円（前年同期比47.3%増）となりました。

#### 台湾

台湾を構成する連結会社は生産販売子会社である台湾太陽油墨股份有限公司および永勝泰科技股份有限公司（その他 子会社3社）です。

PWB用部材は、サーバー向け、車載向け、スマートフォン向けの需要が好調に推移したため、販売数量、販売金額ともに前年同期を上回りました。

この結果、売上高は3,606百万円（前年同期比82.6%増）、セグメント利益は610百万円（前年同期比148.2%増）となりました。

#### 韓国

韓国を構成する連結会社は生産販売子会社である韓国タイヨウインキ㈱です。

利益率が低いFPD用部材の販売数量が減少し、原材料である銀の市場価格が下落したため、販売金額は前年同期を大きく下回りました。一方で、利益率が高いPWB用部材は高機能なスマートフォン関連部材の需要が堅調に推移しました。

この結果、売上高は5,305百万円（前年同期比14.9%減）、セグメント利益は607百万円（前年同期比72.7%増）となりました。

#### その他

その他を構成する連結会社はTAIYO AMERICA, INC.およびTAIYO INK INTERNATIONAL (SINGAPORE) PTE LTDです。

TAIYO INK INTERNATIONAL (SINGAPORE) につきましては、車載関連部材を中心に好調に推移しました。

TAIYO AMERICAにつきましては、為替の影響もあり好調に推移しました。

この結果、売上高は1,668百万円（前年同期比19.9%増）、セグメント利益は205百万円（前年同期比32.0%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### 資産、負債および純資産の状況

・当第2四半期会計期間末における資産、負債および純資産の状況は次のとおりです。

	前会計年度末 (百万円)	当第2四半期 会計期間末 (百万円)	増減額 (百万円)	大口要因 (前会計年度末との比較)
流動資産	26,979	36,143	9,163	現金及び預金約46億円の増加、受取手形及び売掛金約35億円の増加、たな卸資産約10億円の増加
固定資産	17,043	19,632	2,588	のれん約45億円の増加、建設仮勘定約5億円の増加、関係会社株式約26億円の減少
資産合計	44,023	55,775	11,752	
負債合計	7,213	15,095	7,882	長期借入金約53億円の増加、支払手形及び買掛金約12億円の増加、未払金約5億円の増加、短期借入金約5億円の増加
純資産合計	36,809	40,679	3,870	当期純利益約14億円の増加、少数株主持分約12億円の増加、為替換算調整勘定約12億円の増加
負債純資産合計	44,023	55,775	11,752	

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、平成25年5月13日に発表した業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社は持分法適用関連会社であった永勝泰科技股份有限公司の発行済株式を、平成25年5月16日付で追加取得し、連結子会社としています。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,652	19,275
受取手形及び売掛金	8,199	11,727
有価証券	0	0
商品及び製品	1,816	2,308
仕掛品	195	302
原材料及び貯蔵品	1,674	2,077
その他	547	702
貸倒引当金	105	250
流動資産合計	26,979	36,143
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,872	6,942
土地	4,179	4,237
その他（純額）	1,612	2,535
有形固定資産合計	12,664	13,715
無形固定資産		
のれん	29	4,568
その他	317	364
無形固定資産合計	347	4,932
投資その他の資産	4,032	984
固定資産合計	17,043	19,632
資産合計	44,023	55,775
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,486	5,742
短期借入金	—	503
未払法人税等	508	468
賞与引当金	304	347
役員賞与引当金	49	33
その他	1,375	1,683
流動負債合計	6,724	8,778
固定負債		
長期借入金	—	5,372
退職給付引当金	216	260
役員退職慰労引当金	10	10
資産除去債務	54	54
その他	207	619
固定負債合計	488	6,317
負債合計	7,213	15,095

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,134	6,134
資本剰余金	7,102	7,102
利益剰余金	30,379	31,703
自己株式	5,372	5,373
株主資本合計	38,243	39,568
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	135	198
為替換算調整勘定	2,173	898
その他の包括利益累計額合計	2,038	699
少数株主持分	604	1,811
純資産合計	36,809	40,679
負債純資産合計	44,023	55,775



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	18,594	21,354
売上原価	12,994	13,626
売上総利益	5,599	7,727
販売費及び一般管理費	3,245	3,944
営業利益	2,353	3,783
営業外収益		
受取利息	41	47
受取配当金	55	39
持分法による投資利益	—	13
その他	62	44
営業外収益合計	159	144
営業外費用		
支払利息	0	14
為替差損	30	42
その他	18	7
営業外費用合計	49	64
経常利益	2,463	3,863
特別利益		
固定資産売却益	18	51
関係会社清算益	—	58
特別利益合計	18	110
特別損失		
固定資産売却損	6	—
投資有価証券評価損	7	0
段階取得に係る差損	—	73
特別損失合計	14	73
税金等調整前四半期純利益	2,467	3,900
法人税、住民税及び事業税	786	994
法人税等調整額	100	283
法人税等合計	685	1,278
少数株主損益調整前四半期純利益	1,781	2,622
少数株主利益	35	153
四半期純利益	1,746	2,469

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,781	2,622
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	40	63
為替換算調整勘定	753	1,439
その他の包括利益合計	793	1,503
四半期包括利益	988	4,126
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	969	3,827
少数株主に係る四半期包括利益	18	298

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,467	3,900
減価償却費	476	564
投資有価証券評価損益（は益）	7	0
段階取得に係る差損益（は益）	—	73
退職給付引当金の増減額（は減少）	4	35
賞与引当金の増減額（は減少）	12	41
役員賞与引当金の増減額（は減少）	30	16
受取利息及び受取配当金	96	86
支払利息	0	14
関係会社清算損益（は益）	—	58
有形固定資産売却損益（は益）	11	51
売上債権の増減額（は増加）	448	605
たな卸資産の増減額（は増加）	317	235
仕入債務の増減額（は減少）	663	345
未払消費税等の増減額（は減少）	85	7
その他	172	356
小計	3,336	4,041
利息及び配当金の受取額	95	86
利息の支払額	0	3
法人税等の支払額	470	1,074
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,961	3,050
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	903	1,125
定期預金の払戻による収入	1,296	1,210
有形固定資産の取得による支出	318	659
無形固定資産の取得による支出	10	71
投資有価証券の売却による収入	—	14
子会社株式の取得による支出	—	1,927
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	861
貸付けによる支出	6	11
貸付金の回収による収入	7	11
その他	202	540
投資活動によるキャッシュ・フロー	267	2,879
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	—	2
長期借入れによる収入	—	5,619
自己株式の取得による支出	0	0
配当金の支払額	1,144	1,144
少数株主への配当金の支払額	24	215
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,169	4,260
現金及び現金同等物に係る換算差額	228	221
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	1,831	4,653
現金及び現金同等物の期首残高	11,563	13,766
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,395	18,419

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注2)	合計
	日本	中国 (注1)	台湾	韓国	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,546	5,548	1,438	5,696	17,229	1,364	18,594
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,718	62	536	539	3,857	26	3,884
計	7,265	5,611	1,974	6,236	21,087	1,390	22,478
セグメント利益	885	844	246	351	2,327	155	2,483

(注) 1. 「中国」の区分は、中国および香港の現地法人です。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、米国およびその他アジアの現地法人の事業活動を含んでいます。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注2)	合計
	日本	中国 (注1)	台湾	韓国	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,388	7,842	2,338	5,160	19,730	1,624	21,354
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,629	604	1,268	144	4,646	43	4,690
計	7,017	8,447	3,606	5,305	24,376	1,668	26,044
セグメント利益	980	1,244	610	607	3,443	205	3,649

(注) 1. 「中国」の区分は、中国および香港の現地法人です。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、米国およびその他アジアの現地法人の事業活動を含んでいます。

3. 当第2四半期連結累計期間より、「台湾」及び「中国」セグメントにおいて、永勝泰科技股份有限公司(その他 子会社4社)の売上高及び営業利益を含んでいます。

また、永勝泰科技股份有限公司の子会社のうち2社は事業を営んでいないため、報告セグメントを構成していません。

2. 報告セグメントごとの資産に関する事項

当第1四半期連結会計期間において、永勝泰科技股份有限公司(その他 子会社6社)を取得し、連結の範囲に含めています。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第2四半期連結会計期間の資産の金額は、「台湾」セグメントにおいて7,959百万円、「中国」セグメントにおいて2,607百万円増加しています。

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利 益	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
報告セグメント計	2,327	3,443
「その他」の区分の利益	155	205
セグメント間取引消去	53	117
のれんの償却額	9	47
事業セグメントに配分していない損益（注）	173	57
その他の調整額	—	5
四半期連結損益計算書の営業利益	2,353	3,783

（注）主として持株会社（連結財務諸表提出会社）に係る損益です。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。